

兵庫県立姫路南高等学校（全日制・普通科）

◇スクール・ミッション

「時習窮理 自主特立 信義執禮」の理念のもと、グローバル社会や予測困難な事態に順応した、未来への道を切り拓く力及び主体的に考え行動する力を備え、自他・ふるさとを敬愛し、意欲的によりよい社会の創り手となることのできる人材を育成する。

◇スクール・ポリシー（三つの方針）

育成をめざす資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- ① 社会問題に対して興味関心を持ち、持続的によりよい社会の創り手となる生徒を育成する。
- ② 自他・ふるさとを敬愛し、思いやりを持つ品格ある生徒を育成する。
- ③ 自己の特性や能力を最大限に発揮し、「新たな価値」を創造する生徒を育成する。
- ④ グローバル社会や予測困難な事態に順応し、国際社会で活躍できる人材を育成する。
- ⑤ 主体的に考え行動し、他者と協働して未来への道を切り拓くことができる人材を育成する。

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- ① 地域の団体・企業・教育関連等と連携した教育活動を展開する。
- ② 探究活動をより深化させ、主体的に考え、行動する力の涵養を図る。
- ③ 学びの段階に応じたきめ細かな指導を図るため、少人数教育を充実させる。
- ④ 生徒の多様な興味・関心や進路希望に対応できるよう、類型や選択科目を設定する。
- ⑤ ICT機器を効果的に活用した授業を展開し、深い学びの実現を図る。

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ① 学習・部活動・学校行事の全てに意欲的に取り組む生徒を募集する。
- ② 一般教科の学習とのバランスを取りながら、音楽またはスポーツ分野で学ぶ強い意欲のある生徒を募集する。
- ③ 国際社会に興味を持ち、自他を敬愛することができる協調性に富む生徒を募集する。

※スクール・ミッション

各県立高等学校が育成を目指す資質・能力を明確にするため、設置者である兵庫県教育委員会が示す、各県立高等学校の存在意義や期待されている社会的役割、目指すべき学校像。

※スクール・ポリシー

学校教育法施行規則の一部改正により、高等学校が、課程または学科ごとに、魅力・特色ある教育の実現に向けた整合性のある指針として策定・公表することが求められている「三つの方針」。